

PRESS INFORMATION

ニュースリリース PGJPR21-007

メディア関係者 各位

2021 年 3 月 9 日

ピアaggioグループジャパン株式会社

**最高レベルのパワーウェイトレシオを実現
車両重量わずか 183kg、プレミアムテクノロジー、最新のエレクトロニクス、
そして 95hp の 2 気筒エンジンを搭載した アプリリア『TUONO 660』を発売**

ピアaggioグループジャパン株式会社（本社：東京都港区芝 2 丁目、代表取締役 ネリ・ミクラウス）は、新型の 95HP 660cc ツインエンジンを搭載し、他のネイキッドスポーツと一線を画すミドルスポーツモデル『TUONO（トゥオーノ）660』を全国のアプリリア正規販売店にて発売致します。

Tuono 660 は、Tuono V4 の直系の子孫であり、あらゆるライダーや評論家から評価の高い資質をすべて受け継いでいます。その輝かしい強烈な存在感を放つ個性と真価の歴史上で初となる、ミドルサイズのセグメントで再現し、幅広い層のライダーに究極のスポーツバイクを提供します。レーシングテクノロジーを活用して開発されたシャシー構造とエンジンを持つスーパースポーツをベースに、よりミニマルでフレンドリーなバージョンを作ることにアドバンテージをいち早く気づいたアプリリアは、これまでの歴代 Tuono に比類のないダイナミックな個性を与えています。



Tuono 660 は、アプリリアが RS 660 に導入した、多様性のあるスポーツライディングという新しいコンセプトを最もよく表現しています。この 1 台があれば、ストリートでもサーキットでも楽しむことができ、またデイリーユースでも、ソロやタンデム走行にも適した理想的なバイクです。あらゆるライダーに優れたパフォーマンス、洗練されたフレームやサスペンション、そしてプレミアムなパッケージで新たなスポーツ性を提供します。この伝統になら

PRESS INFORMATION

い、RS 660 から遺伝子を受け継いだ Tuono 660 は、技術的なコンテンツはそのままに、ワイドハンドルバーを採用したアップライトなライディングポジションにより、街乗りやデイリーユースにも最適で、優れた機敏性と快適な乗り心地を実現します。最新テクノロジーを採用した 95 hp ミドルサイズの2気筒エンジンを搭載し、卓越した性能や存在感、そして車両重量 183kg というセグメントでトップクラスのライトウェイトを実現し、今では評価の高いアプリアのフレーム構造とクラストップレベルのパワーウェイトレシオを組み合わせることで、これまでにないライディングフィールを提供します。その Tuono 660 は、ヴェネト州ノアーレ近郊のアプリア スコルツェ工場で生産され、世界中のライダーにお届けします。

アプリア Tuono 660

- メーカー希望小売価格 : ￥1,309,000 (消費税10%込)
- カラーバリエーション : コンセプトブラック、イリジウムグレー、アシッドゴールド
- 受注開始日 : 2021年3月9日(火)
- 出荷開始時期 : 2021年6月頃より順次
(アシッドゴールドは9月頃より順次)



■ **Tuono 660 予約キャンペーン**

当モデルの発売を記念し、アプリア正規販売店にて Tuono 660 をご予約いただいた全国先着 50 名様に、KUSHITANI 製オリジナルレザーキーホルダーをプレゼントするキャンペーンを実施いたします。

TUONO660 KEYHOLDER.



aprilia

×



2021 KUSHITANI INTELLIGENCE.

※定員に達した時点でキャンペーンを終了いたします。

※デザインはイメージです。実際のプレゼントと一部異なる場合があります。

徹底したエアロダイナミクスの開発によるアグレッシブなデザインとコンパクトサイズを実現

Tuono 660 のデザインは、ダイナミックでスポーティな個性を際立たせることでコンパクトさが更に引き立ちます。これまでの歴代 Tuono と同様に、Tuono 660 はフレームに固定されたトップフェアリングを採用することでフロントエンドの重量を軽減し、他の一般的なスポーツネイキッドバイクには無い優れた防風性と、正確で高いレスポンス性を実現しています。表面積は小さくなったものの、Tuono 660 のエアロダイナミックスポイラーを搭載したダブルフェアリングという革新的なコンセプトは RS 660 から継承されており、ますます複雑化する空力ソリューション分野において、性能と快適性の向上を目指して開発を進めてきました。レーシング界から沸いたインスピレーションである 2 枚の壁の間に流れる空気の圧力は、高速走行時の安定性を最適化すると同時に、直接気流からライダーを守ることで快適性を向上させ、エンジンから排出される熱風を逃がします。

トップフェアリングには、2 つのメインライトを囲むように配置された DRL が特徴の LED ヘッドライトユニットを搭載し、存在感を際立たせます。ターンシグナルは 2 つの DRL の両サイドに組み込まれ、フロント部がさらにコンパクトになりました。ヘッドライトシステムにはさらに安全性を高めるために、幾つかの独自機能を搭載しています。トワイライトセンサーにより、ロービームが自動的に点灯し、オプションパーツである 6 軸慣性プラットフォームを装着すると、「コーナリングライト」機能が作動し、補助ライトがコーナーの内側を照射し、コーナリング時の視認性を高めます。

PRESS INFORMATION

人間工学に基づいた徹底的な開発により、ハンドルバーに体重をかけ過ぎることなく、アクティブなライディングポジションを可能にし、スポーツライディングを楽しみながらも、街乗りではさらにリラックスした快適性を高めることができました。ライダーが無理なく車体にフィットするアプリリアの伝統のデザインに従い、Tuono 660 のシート-フットレスト-ハンドルバーのトライアングルは、あらゆる体格のライダーに快適にフィットし、長距離走行でもライダーの疲労を軽減するリラックスした姿勢を実現しています。位置が高すぎないフットレストにより脚を適切な角度に曲げることができ、フットレストには振動を軽減するラバーがインサートされています。

シートは快適性を高めるパッドを採用し、スリムな形状としているため、地面に足をつけた状態での脚の操作がしやすくなっています。テールフェアリング(グラブハンドル付き)は、V4 ファミリーから着想を得たデザインで、リアシートとして十分な面積を確保しています。オプションのアクセサリパーツとしてシングルシートフェアリングを用意しています。

エキゾーストをエンジンの下に配置することで、パッセンジャー用フットレストの位置を自由に設定でき、快適性が向上しています。燃料タンクはコンパクトな設計でありながら容量 15 リットルを実現し、ライダーは車体との一体感を味わうことができます。アプリリアの最もスポーティなモデルの伝統を受け継ぎ、Tuono 660 はミラー、パッセンジャーフットペグ、ライセンスプレートブラケットなどサーキット走行に必要なパーツを簡単に取り外すことができるよう設計されています。



最高の楽しさを届ける、アプリリアの伝統を踏襲した究極の軽量化とシャシー構造を実現

Tuono 660 のシャシー構造は、Tuono V4 の名を世界に知らしめたスポーツライディングと同レベルの楽しさや効率性を実現することを目標に、またより多くのライダーが Tuono 660 を身近に感じ、街乗りやデイリーユースができるよう開発されました。フレームとスイングアームには高品質なアルミダイキャストを採用し、軽量化を追求した全く新しい構造によって、高い快適性とライディングフィールを実現しています。派生モデルである RS 660 と比較して、同じ 1370mm のホイールベースと 24.1° のヘッドストックのアングルによって最大限の機敏性を誇り、さらに Tuono 660 はオフセットが異なるフロントフォークマウントプレートを採用し、その違い強調しています。

ハンドリングや切り替えし時のレスポンスの速さが向上し、セッティングの精度やフロントエンドのフィーリングの個性と相まって、コーナーが連続するルートでは大きな違いが出ます。

フレームはヘッドストック部とリア部にボルトで固定された 2 本のラテラルロッドから構成されており、エンジンをスイングアームの軸受けとしても利用した、コンパクトで軽量の構造を実現しています。RS 660 とは異なり、エンジンとフレーム接続ポイントを 2 箇所 (RS 660 は 3 箇所) にすることにより、幅広いライダー層に順応しやすいスポーツ性能とし、プロジェクトの狙い通りに扱いやすく素直な挙動を実現しています。

PRESS INFORMATION

軽量でミニマルな構造を実現するために、直接エンジンにスイングアームピボットを設けおり、左右非対称が特徴のアルミモノブロックスイングアームは、アプリリアの伝統的な技術を採用し優れたトラクション性能を発揮します。**アジャスタブルショックユニット**のマウント方法は、リンケージ無しでも高い性能を発揮し、さらに大幅な軽量化を実現しています。

フロントサスペンションは、**41mm 径のインナーチューブ**を備えた KYB 製アジャスタブル倒立フロントフォークと、ブレーキシステムには 2 枚の 320mm 径ステンレススチール製ディスク、brembo 製**ラジアルマウントキャリパー**、及び brembo 製**ラジアルマスターシリンダー**で構成されています。フロントタイヤは 120/70 ZR 17、リアタイヤは 180/55 ZR 17 のピレリ製ディアブロロッソコルサ II が装着されており、公道走行では安全性と楽しさを、そしてサーキット走行では高いパフォーマンスが求められるグリップ力に対応しています。Tuono 660 の**ハンドリング、軽量でコンパクトなサイズ**、そして**エンジン性能**が相まって、コーナーが連続するルートをさらに楽しむことができ、同時に街乗りや取り回しを快適にします。



95HP 新型 2 気筒エンジンによる最高レベルのパフォーマンスを実現

アプリリア Tuono 660 には、既に RS 660 に搭載されている**新設計のエンジ**を採用し、今後発売されるニューモデルにも搭載されてまいります。この **660cc の 2 気筒エンジン**は、アプリリア V4 1100cc エンジンのフロントバンクのコンセプトを踏襲する、最新世代の極めてコンパクトなユニットです。

コンパクトサイズと軽量化を追求するためにこの構成を採用しており、エンジンの縦横サイズを抑えたことで、インテークやエキゾーストなどの基本構成の配置や、シャシー設計の自由度が高まりました。エンジンは**ピボットマウント**を兼ね、アルミ製スイングアームと後部で直接取り付けられます。

前傾した構造により、放熱効果が向上したことでライダーの**快適性**が増し、またデザイナーが空間を自由に活用することができます。更に、この構造はフェアリングの独創的な二重壁システムにより冷却にも適しており、そしてフェアリングを流れる空気を加速させます。さらに、非対称のダブル排気口とエンジンの下に配置したシングルピースサイレンサーを融合した**ロングエキゾーストマニホールド**を開発し、より効率の良い重量配分と低重心化を実現しました。

アプリリアの2気筒エンジンは、RSV4 に搭載された非常に強力なエンジンで培った経験の結晶であり、ヘッド、燃焼室、ダクト、シリンダー、ピストンは、V4 エンジンの非常に効率の良いベースを活用しています。**ボアも**

PRESS INFORMATION

1099cc の V4 と同様に 81mm で、ストロークは 63.9mm を採用しています。V4 のテクノロジーを搭載したことで高いパフォーマンスを実現し、また実際の排気量に対しピストンのストローク速度が速い設計になっています。

エンジnakランクケースは水平方向に 2 つのピースに分割し、シリンダーはアッパークランクケースと一体にしてより頑丈な構造を実現しています。またピストン稼働時の内部摩擦を最小限に抑えるために、シリンダーはクランクシャフトに対してオフセットされた設計になっています。

ダブルオーバーヘッドカムシャフト、1 シリンダーあたり**4バルブ**のエンジンは、カムチェーンでカムシャフトを駆動させ、バケットタイプのタペットで吸排気バルブを作動させます。ワイヤー式の**湿式多板クラッチ**には、**ジャダー防止システム**を採用しています。

ウェットサンプ潤滑には下に突き出たオイルパンを採用し、吸入ラインの周りに配置することで、バイクが最大バンク角にある時や、ブレーキング時や加速時など、あらゆる走行状況下でオイルを効率よく回収することができます。

結果として、750cc 以下の2気筒エンジンで最高レベルの性能を実現：10,500rpm で最高出力の 95hp を発生させ、レブリミッターは 11,500rpm で作動します。8,500rpm で最大トルク 67Nm に到達し、4,000rpm 以上で最大トルクの 80%に達し、6,250rpm で最大トルクの 90%に達します。

性能や軽量化に加えて、V ツインエンジンの様な個性とアグレッシブさを追求することも設計の目的の一つでした。これを実現するために、クランクピンを 270° に配置した爆発タイミングを採用しています。つまり、左右非対称で 270° オフセットされる燃焼によって**不規則な燃焼タイミング**を作り出し、V ツインに近い性能とサウンドを実現しています。さらに、このタイプの構造はシングルカウンターシャフトを使用して、1 次と 2 次の切替えのバランスが取りやすくなります。

インジェクションシステムには、長さの異なるインテークダクトを搭載した直径 48mm **スロットルボディ**を装備し、高速～中速域での配分を最適化します。

この新型エンジンの性能は、アプリリア V4 から直接受け継いだ完成されたエレクトロニクスにより裏付けされており、正確な加速、低回転域からでもスムーズでプログレッシブな加速を可能にする、電子制御**マルチマップ・ライド・バイ・ワイヤ**スロットルを搭載し、燃費を最適化しています。



PRESS INFORMATION

パフォーマンスと安全性においてカテゴリー最高レベルのエレクトロニクスコンテンツ

アプリリア Tuono 660 のもう一つの特徴は、**クラス最高レベルのパフォーマンスと安全性を実現する電子制御システム**を搭載していることです。

アプリリアは常にエレクトロニクス分野の最先端を走っており(2007 年にはライド・バイ・ワイヤースロットルコントロールを最初に市販車へ導入)、現在ではトップレベルのレースの世界で開発された APRC(アプリリア パフォーマンスライドコントロール)電子制御システムの完成されたパッケージを誇り、ユーザーや評論家からは市場最先端との評価を受けています。

パフォーマンスをサポートし、街乗りを安全に、かつスリリングにするために開発された Tuono 660 の APRC には、以下のものが含まれます:

- ATC: アプリリア トラクションコントロール — スポーツなライディングをサポートする操作ロジックが特徴の調整可能なトラクションコントロール
- AWC: アプリリア ウィーリーコントロール — 調整可能なウィーリーコントロールシステム
- ACC: アプリリア クルーズコントロール — スロットルコントロールに触れずに設定した速度を維持
- AEB: アプリリア エンジンブレーキ — スロットルを閉じた際の、エンジンブレーキを制御する調整可能なシステム
- AEM: アプリリア エンジンマップ — エンジンの特性やパワーデリバリーが変更可能な様々なマッピングを搭載



6 軸慣性プラットフォーム(純正アクセサリ設定:オプションとして装着可能)には加速度センサーとジャイロ스코ープが搭載されており、走行中のバイクの状態を認識し、走行から得た入力信号を記録・処理して ECU にデータを送信します。これにより、制御パラメーターの管理をより正確かつ緻密に行うことができます。また、この慣性プラットフォームを装着した場合、マルチマップ ABS の「コーナリング ABS」機能が作動し、スポーツライディングのパフォーマンスを損なうことなく、路上での安全性をさらに高めることができます。非常に軽量でコンパクトなサイズに加え、横加速度、フロントブレーキレバーに掛かる圧力、リーン、ピッチ、ヨーなど各アングルの様々なパラメーターを常時監視し、減速度と安定性の比率を最適化するためにブレーキ動作を調整する独自のアルゴリズムにより、コーナリング時のブレーキ操作と ABS の介入を最適化することができます。

PRESS INFORMATION

純正アクセサリには、スロットルを閉じたりクラッチレバーを使用せずに、非常に迅速なギアチェンジを可能にする電子制御ギアボックス、AQ5（アプリリア クイックシフト）も取り揃えています。また、クラッチ操作のないダウンシフトを可能にするダウンシフト機能や、パーツを交換せずにサーキット走行用としてギアシフト操作を逆にするためのソフトウェアを装備しています。

Tuono 660 では、様々な使用条件でライディングエクスペリエンスを最大限に引き出すだけでなく、ライディングをシンプルにすることを目的とした **5 つのライディングモード**を開発しました。ライダーは自分のライディングニーズに最適なライディングモードを選択するだけで、トラクションコントロール、ウィーリーコントロール、エンジンブレーキコントロール、ABS、その他の管理パラメーターを自動的に最適な設定を可能にします。

公道で使用する 3 つのライディングモード：

Commute—日常的なライディング向け

Dynamic—公道でのスポーティなライディング向け

Individual—電子制御の完全カスタマイズが可能

サーキットでの使用を想定して設計された 2 つのライディングモード：

Challenge—Tuono 660 のポテンシャルを最大限に引き出すサーキットセッションに最適

Time Attack—上級者ライダーが電子制御設定を完全カスタマイズするためのロジック



電子制御デバイスの設定は、左側のハンドルスイッチボックスにある 4 つのボタンコントロールや、クルーズコントロールやトラクションコントロールのクイックマネジメントコマンドで簡単に操作が可能です。

カラーTFT デジタルインストルメントパネルには、2 つの表示オプションが用意されています。**Road**（公道）と **Track**（サーキット）を選択できる 2 つの画面（いずれもワイライトセンサー搭載により、日夜自動バックライト機能付き）は、2 種類の表示に対応しています。アクセサリには、スマートフォンをバイクに接続してインストルメントパネルの機能をさらに拡張することができる、新しいアプリリアマルチメディアプラットフォーム、**アプリリア MIA** をオプションとして取り揃えています。※アプリリア MIA システムは、スマートフォンのバッテリー消耗を最小限に抑える接続プロトコルを提供し、直感的にハンドルバーでの操作で音声アシスタントや通話、音楽を管理する**インフォテインメントシステム**とナビゲーション機能の両方を搭載しています。

※日本国内では機能しない内容が含まれます

PRESS INFORMATION

バージョンとカラーバリエーション

アプリリアは、独自の伝統的なグラフィックやデザインなど、常に最先端のスタイルを届けてきました。この伝統を守りつつ、グラフィック面で最大限の差別化を目指します。アプリリア Tuono 660 のカラーバリエーションには、すでに RS 660 で人気が高く、Tuono 660 のダイナミックで若々しい個性をアピールするアシッドゴールドの新色を採用し、新型アプリリアのデザインを最大限に引き立てます。

アプリリア Tuono 660 は、他にも **2 種類のグラフィックバージョン**を取り揃えています。イリジウムグレーは、新しい鮮やかなグレーと、アプリリアレーシングの伝統とも言えるレッドを組み合わせています。もう一つのグラフィックは**コンセプトブラック**と冠され、アプリリアレーシング史には欠かせないブラックを基調とし、鮮やかなレッドのディテールが施されています。



オリジナルアクセサリ：スポーティと快適性を追求

Tuono 660 の開発と同時に、アプリリアはパフォーマンスを向上させ、快適性と機能性を改善する、様々なニーズを満たす幅広いアクセサリを設計しました。

- **アクラポビッチ製「車検対応」アプリリア コンプリートエキゾースト**：公道使用可のマニホールドを装備したエキゾーストシステム。Tuono 660 のパフォーマンスやサウンド、ルックスを向上させます。
- **クイックシフト**：取付け簡単なデバイス。クイックシフト機能を追加することで Tuono 660 のレーシングスピリットを高めます。このアクセサリには、クイックシフトのレバーを逆にして使用できるソフトウェアも含まれています。
- **ブレーキとクラッチレバー**：アルミビレット製、調整可能で車両のスポーティ感を演出します。
- **ブレーキマスターシリンダーカバー**：ブレーキマスターシリンダーリザーバーを強調する、レーシングの個性を放つアルミ製カバー
- **ホイールステッカー**：Tuono 660 をよりアグレッシブに演出する、ホイールリムの溝に貼るステッカー
- **スイングアーム用ピン**：サーキットやバイクの整備に欠かせない、リアパドックスタンドに使用。
- **燃料タンクカバー**：3D の粘着素材で、タンクを保護し、滑りを防止します。タンク側面用と正面用の 2 種類を用意。
- **カーボン製ナンバープレートホルダー**：非常に軽量で、Tuono 660 の美しさを引き立てます。

PRESS INFORMATION

- **コンフォートサドル**:ゲルインサートを採用し、乗り心地を向上しています。
- **オーバーサイズ トップフェアリング**:防風効果を高め、長距離走行での快適性を高めます。
- **シートバッグ**:ツーリングに欠かせないシートバッグは、ライダーの快適性を損なわないよう、パッセンジャーシートに装着できるよう設計されています。
- **タンクバッグ**:燃料タンクに安全かつ簡単に装着できるように設計されています。
- **サイドパニア**:別売の特殊なクイックリリースサポートにより、バイクのデザインと完全に一体化した半硬質サイドパニアを装着することで、積載容量を増やすことができます。
- **USB ポート**:携帯電話のような外部機器を充電するための基本装備。インストルメント横に設置。
- **アプリリア MIA**:Bluetooth を介してスマートフォンをバイクに接続し、本物のマルチメディアプラットフォームに一変させる新しいデバイス。※日本国内では一部機能しない内容が含まれます
- **IMU 慣性プラットフォーム**:6 軸慣性プラットフォームは、制御パラメーターをより正確に管理し、コーナリングABS やコーナリングライトを作動させ、路上での安全性をさらに高めます
- **屋内用バイクカバー**:長期間駐車する場合、汚れや埃からバイクを守ります。
- **シングルシート用テールフェアリングカバー**:パッセンジャーシートを取外し、Tuono 660 のデザイン性を強調することで、スポーティ感溢れるバイクを完成させます。
- **カーボン製フロントマッドガード**:V4 アプリリアバイクから派生した、より「レーシング」スピリットを感じさせるカーボン製フロントマッドガードは、Tuono 660 の揺るぎないスポーティな個性を際立たせます。
- **アルミ製アジャスタブルフットペグ**:過酷なライディングコンディションでは、バイクを完全にコントロールするために、自分好みのライディングポジションを設定することが重要です。レーシングフットペグセットが Tuono 660 にさらにスポーティな印象を与え、サドルのベストポジションを見つけることを可能にします。
- **オーリンズ製リアショックアブソーバー**:アプリリアのサーキット経験から生まれ、Tuono 660 用に特別開発されたオーリンズ製リアショックアブソーバーは、スポーツ走行時に最適なトラクションを実現します。



PRESS INFORMATION

aprilia Tuono 660 主要諸元

エンジン	4 ストローク 水冷並列 2 気筒 DOHC 4 バルブ
総排気量	659 cc
ボア × ストローク	81 mm × 63.93 mm
圧縮比	13.5:1
最高出力	95 HP (70 kW) / 10,500 rpm
最大トルク	67.0 Nm (6.83 kgm) / 8,500 rpm
燃料供給方式	電子制御燃料噴射システム、Φ48 mm ツインスロットルボディ、 ライド・バイ・ワイヤ エンジンマネージメントシステム
点火方式	電子制御イグニッションシステム
潤滑方式	ウェットサンプ
始動方式	セルフ式
トランスミッション	6 速 (クイックシフトシステムをオプション設定)
クラッチ	機械式スリッパシステム付湿式多板クラッチ
フレーム	ダブルビームアルミ製フレーム
サスペンション(F)	KYB 製テレスコピック倒立フォーク Φ41 mm リバウンド、スプリングプリロードアジャスタブル ホイールトラベル 110 mm
サスペンション(R)	左右非対称アルミニウム製スウィングアーム モノショックアブソーバー リバウンド、スプリングプリロードアジャスタブル ホイールトラベル 130 mm
ブレーキ(F)	320 mm 径 デュアルディスク、 ブレンボ製ラジアルマウント 32 mm 対向 4 ピストンキャリパー ラジアルマスターシリンダー、メタルメッシュホース
ブレーキ(R)	220 mm 径ディスク、ブレンボ製 34 mm 2 ピストン タンクー体型マスターシリンダー、メタルメッシュホース
ABS	マルチマップ コーナリング ABS (コーナリング ABS 機能をオプション設定)
ホイール(F/R)	(F) 3.5J x 17 (R) 5.5J x 17 軽量アルミホイール
タイヤ(F/R)	チューブレス ラジアル Front: 120/70 ZR 17 Rear: 180/55 ZR 17
全長/全幅	1,995mm / 805mm
ホイールベース	1,370mm
シート高	820 mm
重量	装備重量: 183Kg 乾燥重量: 169Kg
燃料タンク容量	15 L
環境基準	Euro 5
燃費	4.9 litres / 100km
Co2 排出量	116 g /km
カラー	コンセプトブラック、イリジウムグレー、アシッドゴールド



PRESS INFORMATION

◇Tuono 660 製品ページ:

<https://aprilia-japan.com/tuono660/>

◇Tuono 660 製品プレゼンテーション動画:

<https://youtu.be/HbpauZc-r00>

◇お客様お問い合わせ先:

ピアaggioコール 03-3453-3903

◇報道関係者お問い合わせ先:

ピアaggioグループジャパン株式会社

〒108-0073 東京都港区芝 2-12-10 タカナミビル1F

○ PR マーケティング: 河野 僚太 (こうのりょうた)

E-Mail press@piaggio.co.jp

代表電話 03-3454-8880 FAX 03-3454-8868